

Good Choice

グッドチョイス

まちの話題をお寄せください。

総務課 広報広聴係 ☎75-2280 / FAX75-2110



◀白熱した上地区と下地区の一戦。上地区対下地区、男性対女性と子どもの対決はそれぞれ1勝1敗で引き分けでした



▶貴重な伝承行事となっている大綱づくり

「ヨイヨイサー、ヨイヨイサー」で無病息災を祈って

北多久町岸川地区で8月15日、『盆綱引き』が行われました。盆綱引きは、無病息災や作物の豊作を祈り、またお盆はご先祖や亡くなった方の魂を迎えるために、住民が一体となって行う伝統行事で、隔年で開催されています。

引き合う綱は、区民総出で14日早朝から稲ワラを練って作った6本の綱を3本に仕上げ、それをカズラと共に1本に練り合わせた頑丈なもので、直径70cm、長さ30m余りの大綱です。大太鼓の合図で、上地区対下地区の対戦や男性対女性と子どもの決戦を行い、「ヨイヨイサー、ヨイヨイサー」の掛け声や歓声で賑わいました。

綱引きの合間には、地元の子どもたちによる「盆綱引き歌」の披露があり、子どもたちは練習の成果を披露し、力いっぱい歌い上げました。

岸川地区盆綱引き

自然とふれあい、仲間とふれあい、なにかをみつけよう！

夏休み教育キャンプ in 船山2013

夏！恒例の「夏休み教育キャンプin船山」が8月6日から8日の2泊3日、船山キャンプ場で行われました。今年も市内学校4～6年生53人が参加。児童愛護班などボランティアのみなさんから指導を受けながら、野外炊飯やテントの設営などにチャレンジしました。

また、自然体験活動では、竹とんぼ、水鉄砲、弓矢のやじりなどをつくり、大自然の中で、集まった仲間達と汗をかきながら遊びました。

夏休み教育キャンプのメインイベント「キャンプファイヤー」では、幻想的な光の中で歌やレクリエーションで盛り上がりました。

参加した子どもたちは「キャンプファイヤーが綺麗だった。貴重な体験でした」と元気に話しました。



◀キャンプファイヤーを囲んでの交流。歌やレクリエーションで盛り上がりました



◀全員参加のレクリエーション。真夏の太陽の下、元気に遊びました



8/17 思春期保健講座「気になるアイツ！アイツって何？」

中学生、高校生らを対象に、命の大切さと『性』について考えてもらおうと思春期保健講座を母子健康センターで行い、18人が参加しました。



佐賀のホスピスを進める会など、余命6か月のがん患者やHIV末期の患者などホスピスでの支援を続ける僧侶の古川潤哉さんを講師に、エイズの感染経路や現状、性病の危険性について、また生と死は切り離せないもの、『性』とは次の世代に命をつなぐための心と体の働きであることなど、体の変化に気づき、お互いを尊重し、自分も大切にすることを育みました。

8/15・8/16 多久の夏の風物詩 多久山笠

今年で65回目を迎える多久山笠が多久駅周辺で行われ、華麗な装飾を施した人形山と、勇壮な提灯山が練り歩き、多くの来場者で賑わいました。



多久山笠若衆会による提灯山の組み立て競争では、「ヨイトサー、ヨイトサー」の掛け声で素早い組み立てに歓声が上がリ、迫力ある曳き廻しで来場者を魅了。また、東西2基の人形山を、笛や太鼓の囃子にのせて、地元の子どもたちが「エンヤ」の掛け声で華麗に町中を曳き廻しました。フィナーレにはおよそ750発の花火が上がリ、夏の夜空を彩りました。